



金澤 浩 議員



古城幼稚園・津波時高所避難訓練 (H29.11月24日)

## なぜ廃止？食農教育の場『まさき農園』

平成20年10月1日に開園した、町営「まさき農園」事業。もっと増やして欲しいという町民の声があったが、突然の閉園決定。

教育を促進していく事だ(農林水産省が提唱)

**問** 目的は達成されたのか。

**答** 「農業」や「食」への関心と理解は深まったと考えているが、目的が達成されたとは言いえない。

**問** 目的を達成するために、どんな事を実行したのか。

**答** 広報まさきで利用者の募集。開園時には、講師を招き農園作りや野菜作りの講習を2回実施した。

**問** 9年間で通算2回か。そのとおりだ。

**問** 9年間でたった2回とは驚いた。先進地・新居浜市などの視察は行ったか。

**答** 取り組みはしていない。

**問** 非常に残念だ。子育てし易い町づくりの一環として、農業・土と触れあう良い施策だ。今後、再検討は。

**答 産業建設部長** 閉園は決定事項。今後の検討はしていない。

**問** 良い施策を民間企業だけに任せるのは、いかがなものか。再検討の余地は。

**答 町長** 既に民間の市民農園ができています。もう行政の役割は終わったと私は理解している。民間でも一つできるような話もある。それが続く限り、行政が手を出すということはない。

## 子ども・障害者・高齢者の避難対策は？

**問** 社会的弱者に対する、町としての対策は。

**答 総務部長**

避難行動要支援者については、災害発生時には、名簿を活用して安否確認や避難支援を行う。地域の誰が、どのように支援を行うのかを事前に定める「個別計画」を、町の依頼により自主防災組織で

作成することになっている。しかし現在「個別計画」の策定が進んでいない状況で、現在1件のみの作成だ。

今後、各地域に対し、個別計画作成に向けての働きかけを強めていく。

**問** 町の保育・教育施設や自主防災組織に対し、どんな避難基準の考え方や避難策を提供しているのか。

**答** 保育所や学校は、防災マニュアルを定め、避難訓練を定期的に行っている。職員だけの避難が難しい場合もある。そのた

め、周辺地域の自治会や地域役員に対し災害時の協力依頼を行い、緊急時に備えているが、協力して頂く内容は、具体的にない。今後、地域と協議し、協力して頂ける事項についてはお願いしていきたい。

★雨水対策は、台風の教訓から今年の梅雨頃を目途に対策する旨、副町長から答弁あり。  
★町民の皆さんの安全安心を守るために、具体策の検討は、期限を区切って、逐次報告を望む！